



枚方市立伊加賀小学校

《5月号》

令和2年

5月7日

児童数 541名

学級数 21学級

学校だより

学校再開は少しずつでも近づいています

新年度の趣もなく4月が過ぎました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による国の緊急事態宣言がなされて1カ月が経ち、2カ月を超える休校が続いています。感染症も心配ですが、子どもたち・ご家族が精神的・身体的に疲弊してはいないか心配です。引き続きお子様の健康状態、保護者ご自身の健康に十分注意していただきながら、学校再開までの準備をよろしくお願ひします。

学校教育目標

『明るい子・思いやりのある子・考える子・最後までやりぬく子』

さて、今年度の学校教育目標として『明るい子・思いやりのある子・考える子・最後までやりぬく子』を掲げ、その実現に向け、《①子ども・保護者・地域から信頼される学校づくり ②授業改善の日常化 ③「チーム伊加賀」の確立 ④学び続ける教員の育成》を学校経営の柱とし、子どもたちの健全な育成に努めていきます。

やる気あふれる伊加賀小全職員ですが、まだまだ未熟なところも多々あり、保護者・地域のご期待に及ばないこともあるかもしれません。学校全体で人材の育成に力を入れて取り組み、学校のさらなる改善・向上に努めます。今後とも保護者・地域の皆様方のご理解・ご協力をお願いします。

専科指導の取組について

本校を含め、小学校では「学級担任制」を基本とし、学習はもちろん生活や健康など、子どもたちの様子をきめ細かく把握し、信頼関係を築きながら指導を進めています。担任の存在は、子どもたちに安心感を与え、学習意欲を引き出す基盤となっています。こうした学級担任制の良さを大切にしつつ、より一層、子どもたちの学習意欲・思考力・表現力等を高めるため、今年度本校では、高学年を中心に専科指導の取組を進めています。

専科指導とは、教員がもつ専門性や得意とする教科などの指導力を生かし、学級の枠を越えて授業を行います。複数の教員が一つの学級の授業を受けもつことを通して、中学校への円滑な接続を行い、子どもの心理的なギャップを軽減するということもねらいの一つです。

伊加賀小の児童のみなさんへ

まいにち たいへん ひ つづいて
毎日、大変な日が続いていますが、みんな元気にしていますか。

せんせい
先生たちも、みんなの声のない学校や運動場はとてもさみしく、学校の始まる日が早く来ないかと待っている
ところでは。

みなさんも、その時まであと少し我慢して、学年の先生から配られたお手紙を見て、おうちでの学習に取り組
んでください。学習のあいまには、近くをさん歩したり、家の中で少し体を動かしたりして、元気な心と体で過
ごせるようにしましょう。

はやねはやおき



きちんとしよくじ



まいにちうんどう



じかんをきめてかつどう



お知らせとお願い

☆コロナウイルス感染症対策に伴い、今後も予定変更の可能性がります。その際は伊加賀メールでお知らせしますので、登録がまだの方は、登録のご協力をお願いいたします。

☆伊加賀小ホームページには、枚方市教育委員会からのお知らせや学習コンテンツの紹介等、様々な情報を掲載しておりますのでご覧ください。

☆今回、5/24(日)までの学習課題を配付しております。休校中は、予定に沿って学習を進めていただきますようお願いいたします。それまでに学校の再開がありました時は、各担任より改めて学習の進め方については連絡をいたします。

☆大阪府教育庁から配布のあった図書カードの配付方法については、後日、伊加賀メールにてお知らせいたします。